

The 40th Kurashiki Orchestra

倉敷管弦楽団

創立40周年記念
第40回定期演奏会

日時

2014. **6.29** 14時30分開演
[SUN] (14時開場)

場所

倉敷市民会館



指揮：小松 長生



主催：倉敷管弦楽団 共催：倉敷市文化連盟

後援：岡山県・倉敷市・RSK山陽放送・OHK岡山放送・KSB瀬戸内海放送・公益財団法人岡山県郷土文化財団
公益財団法人倉敷市文化振興財団

助成：倉敷市文化振興基金・公益財団法人マルセンスポーツ文化振興財団・公益財団法人福武文化振興財団



The 40th Regular Concert

Message ● ごあいさつ



倉敷市長 伊東香織

本日、倉敷管弦楽団創立40周年記念「第40回定期演奏会」が、盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

倉敷管弦楽団は、昭和49年に結成され、今年で創立40周年という節目の年を迎えられるとのことであり、この間、岡山県を代表する歴史あるオーケストラの1つとして、多くのファンを魅了してこられました。これもひとえに、団長・田辺幹夫様はじめ関係者の皆様方の御尽力によるものと、深く敬意を表したいと存じます。

本楽団は、「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に演奏活動に取り組まれ、倉敷音楽祭への出演やオーケストラを聞く機会の少ない地域へ出向いて演奏会を開催されるなど、本市の音楽文化の発展に多大なる貢献をいただいております。その御功績については、倉敷市文化連盟賞や三木記念助成金など、数々の荣誉ある賞を受賞されておられることが示しております。

今回の演奏会では、指揮者に小松長生氏をお迎えし、マーラー作曲の「交響曲第5番」という音楽的に深く豊かな傑作に取り組みますが、多くの聴衆の皆様に大きな感動を与えるものと期待しております。

御出演の皆様には、日頃の御研鑽の成果を十分に発揮されますとともに、「くらしき文化」の発展と、「生活に文化が薫るまち」づくりに格別の力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

結びになりますが、本演奏会の御成功と倉敷管弦楽団の今後ますますの御活躍、御発展をお祈りいたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



倉敷管弦楽団

団長 田辺幹夫

昭和49年に創立の倉敷管弦楽団は今年で40周年を迎えました。当初20余名で倉敷室内管弦楽団という名前で発足し、その後次第に団員が増えて昭和57年には「室内」をはずして倉敷管弦楽団とし、40年後の今年には団員が80名近くの大オーケストラに成長しました。

40年と言えば生まれた赤ちゃんが40歳の中年になる年月ですが、ここまで順調に発展してきたのも倉敷市を始め、多くのファンの方に支えられてきたおかげさまであり、まことに有難いことで厚く御礼申し上げます。

倉敷管弦楽団は常任指揮者の菊池東氏が中心になって設立した楽団ですが、菊池氏は創立以来今日まで実に40年間にわたって指揮棒を振り続けてこられました。倉敷管弦楽団がここまで発展してきたのは菊池氏の一方ならぬご尽力のおかげであり、その功績により平成18年には倉敷市文化賞を受賞されました。今後も引き続きお元気で、ご指導をよろしくお願いいたします。

一方、この40年の間にはこの世を去った団員も数名おられますが、志半ばでさぞかし無念の思いであったであろうと謹んでご冥福をお祈りします。

私たちはこれから50周年に向かってさらにがんばっていきますので、皆様にはこれまでと変わらぬご声援をよろしくお願いいたします。

The 40th Regular Concert
Program ● プログラム

C. ドビュッシー (1862—1918) / ビュッセル編曲 : 「小組曲」

En Bateau (小舟にて)

Cortège (行列)

Menuet (メヌエット)

Ballet (バレエ)

————— 休憩 —————

G. マーラー (1860—1911) : 交響曲第5番 嬰ハ短調

第1楽章 Trauermarsch, In gemessenem Schritt. Streng. Wie ein Kondukt
葬送行進曲、正確な歩みで、厳格に、葬列のように

第2楽章 Stürmisch bewegt, mit größter Vehemenz
嵐のように荒々しく動きをもって。きわめて激しく

第3楽章 Scherzo, Kräftig, nicht zu schnell
スケルツォ、力強く、速すぎないように

第4楽章 Adagietto, Sehr langsam
アダージェット、たいへんゆっくりと

第5楽章 Rondo-Finale, Allegro
ロンド、フィナーレ、速く

The 40th Regular Concert

Program Notes ● 曲目解説

C. ドビュッシー／ビュッセル編曲：「小組曲」

クロード・ドビュッシー（1862—1918）は、「音で描く絵画」とも言える色彩感あふれる独特の音楽を生み出し、西洋音楽の歴史において唯一無二の存在感を放つ、言わずと知れたフランスの大作作曲家である。そんな独自の世界観を持つドビュッシーであるが、実は青年期にはチャイコフスキーのバトロンであったメック夫人のピアノ伴奏者として欧州各国を同伴しながら多くの作曲家の音楽に接し、中でもリヒャルト・ワーグナー（1813~1883）の音楽に最も大きな影響を受けていた。しかし彼は1889年のパリ万博で接したジャワ音楽（ガムラン）に衝撃を受け、同年のパイロイト音楽祭でワグネリズムへの限界を感じたことなどから、次第にアンチ・ワグネリアンとして、その作風を変えていくことになったのである。

「小組曲」は、1888年から1889年にかけてピアノ連弾曲として作曲・初演された。まさに、若きドビュッシーが真の個性を見出す上での過渡期に生まれた曲であり、興味深い。後期ドビュッシーのような“輪郭がぼやけ光が乱舞する”印象派音楽的な雰囲気からはまだかけ離れているものの、爽やかで聞きやすいメロディーが全編に満ちた愛らしい曲で、ある意味「分かりやすいドビュッシー」である。一方で、情感・情景の描写力にも富んでいて、色鮮やかな景色が聞き手の脳裏に浮かび上がるだろう。ここに確かに後年のドビュッシーの絵画的作風の萌芽を見ることができるのかもしれない。

なお、本日演奏するのは、1907年にアンリ・ビュッセルによって管弦楽用に編曲されたものである。

第一曲〈小舟にて〉（約4分）

弦楽器とハーブのさざ波に乗って、フルートがやわらかな舟歌を奏でる。鳥の鳴き声も聞こえる。穏やかな水面と舟の情景を、高度を変え、遠近を変え、あらゆる角度から描く。中間部で鑑賞者は舟に近付き、活気溢れるリズムに乗って楽しむ舟上の人々の様子を観察できる。

第二曲〈行列〉（約3分）

祭りのようなムードの中、「行列」は行進する。弾ける笑顔と幸福感に満ちた賑やかな曲。

第三曲〈メヌエット〉（約3分）

優美で古風な趣の宮廷舞踊。ファゴットの独奏で始まる二長調の中間部において珠玉の名旋律が繰り広げられ、美しさでは全曲中の白眉である。

第四曲〈バレエ〉（約3分）

わくわくするような2拍子の躍動的なリズムで幕を開ける。中間部は“Tempo di Valse”となり、幸福感が押し返すように溢れ返る。管弦楽的な色彩が豊かで華々しい曲。音から浮かび上がる景色を自由にお楽しみいただければ幸いである。

（伊藤伸一）

創立当初の練習風景（1975年9月）



ビバルディ「四季」を試みる

指揮：菊池東

倉敷市民会館第5楽屋にて

（現在は定期演奏会の際、男子更衣室に使用）

倉敷市民会館の大きな建物から見て、ずっと奥にまわると、楽屋入口がある。そこから入って2階に上ると、いくつも楽屋が並んでおり、その中にわが倉敷室内管弦楽団の練習場、第5楽屋がある。

毎週月曜日の夕方7時、合奏の楽しみを求めて色々な所から色々な人たちがこの練習場に集まってくる。

学校の先生、会社員、家庭の主婦から学生まで、それぞれ立場は異なるが、よい音楽を作りたい気持ちは同じである。

指揮棒が振り下ろされる前の緊張感、練習場いっばいに響き渡るハーモニー、流れる旋律とリズムの変化……、音楽する喜びを肌で感じ取るひとときである。

1日の仕事が終わわり、クタクタに疲れた時でも団員は皆この喜びを求めて第5楽屋に集まってくる。まさに音楽がメシより好きな連中なのだ。

（第1回定期演奏会プログラムより）

G. マーラー : 交響曲第5番 嬰ハ短調 《マラ5と倉管と私》

交響曲第5番、演奏時間が1時間を優に超える長大なこの曲の冒頭は、トランペットのソロで始まる。しかも指揮者は動かない。完全に私に任された形だ。(おそらく本番も?)こんな大役を仰せつかったのだから、責任持って曲目紹介を…と思ったが、どうしたことか調べれば調べるほど、そして練習すればするほど、先入観なく小松先生の指揮と我々なりの精一杯の演奏をお楽しみいただきたいと思うようになった。

1860年7月7日生まれで作曲当時42歳だったマーラー(1860—1911)。彼は40歳を迎えた倉管にいったい何を求めるだろうか。

マーラーが友人レヒナーに宛てた手紙には『音楽はいつも憧れを、この世界の物事を超越する憧れを含んでいなければならない。私にとってシンフォニーとは、自分の持っている全ての技法を使い果たして“ひとつの世界”を築くことだ』とある。技術的にも相当に難しいパッセージが複雑に絡み合ったアンサンブルからは、まさに管弦楽技法の醍醐味を満喫することができる。そしてこの曲が作られた頃のウィーンは、馬車鉄道が蒸気機関車へ、さらには電気車両となるなど技術革新もめざましく、この曲もそれらの世相を反映しているようにも思えた。そのため我々も伝統的音楽形式に取まらなかったマーラーの真意を追求しつつ、「ウィーン分離派」のクリムトよろしく、小松先生のもと常に新しさを求め躍動感に満ちた演奏に努めてきた。今日、倉敷市民会館にいる全ての人(客席、舞台を問わず)それぞれにマーラーから刺激を受け、個々に生み出された“憧れ”が緻密に

絡み合った時こそ、このシンフォニーは完成するのではないだろうか。上手い下手は別として、我々が築き上げる“ひとつの世界”を、彼も楽しみに待っていてくれるような気がするのだ。

ここで、1つだけマーラーの意図を紹介しておく。この曲は5つの楽章からなるが、第1・2楽章を第1部、第3楽章を第2部、第4・5楽章を第3部とし、第1部の後で少し長めに一息つくようにと、なんと楽譜上に指示がある。作曲家であり偉大な指揮者であったマーラーならではのこだわりが伺えるが、今日はマーラーにどっぷり浸かってみようという方は、一息つくなら彼の言うとおり2楽章の後をお勧めする。もちろん私も“楽譜通りに”するつもりだ。

さて、倉管も40周年という節目を迎え、これまでの集大成としてこの曲を選んだ。前述の通りある程度は予想していたが、やればやるほど遠退いていく、そんな苦しい道りであった。

客席からいつも温かい拍手を送って下さる観客の皆様、音楽に没頭することを黙って見逃してくれた家族、そして同じ目標に向かって喜怒哀楽を共にしながらここまでできた団員に、この場を借りて感謝の意を伝えたい。そして50周年に向け、また新たなスタートとなる今日、これまでお世話になった方々を思い出しながら、一音一音に思いを込めて演奏したいと思う。1904年の初演から110年の時を経て…さあ魅せましょう、倉管の掛ける想いを!!

(原田宗範)

現在の練習風景 (2014年6月22日)



マーラー交響曲第5番 を試みる
指揮：小松長生
倉敷市文化交流会館 大練習室にて

The 40th Regular Concert Profile ● プロフィール



福井県生まれ。東京大学美学芸術学科、イーストマン音楽院大学院指揮科卒。エクソン指揮者コンクール優勝。バッファロー管エクソン派遣指揮者、ボルティモア響アソシエート、キッチナー・ウォータール交響楽団及びカナダ室内アンサンブル音楽監督、武生（たけふ）国際音楽祭音楽監督、東京フィルハーモニー交響楽団正指揮者等を経て、コスタリカ国立交響楽団桂冠指揮者及びセントラル愛知交響楽団名誉指揮者。

これまでにモントリオール響、ケルン放送響、プラハ放送響、北ドイツフィル、ポリショイ劇場、キエフ国立オペラ、ソウルフィル、モスクワ放送響、ヴェネズエラ国立響、『東急ジルベスターコンサート』、『題名のない音楽会』、『NHKBS プレミアム』、『NHKらららクラシック』、TBS『砂の器』（千住明作曲、羽田健太郎／日本フィル）、ベルリン・フィルハーモニー創立50周年記念日独第九演奏会（2013年4月）などを指揮。五嶋みどり・龍、堤剛、ヒラリー・ハーン、ラン・ラン、小曾根真、レナート・ブルゾン、石井竜也、東儀秀樹らジャンルを超えたアーティスト達とのコラボレーションも注目を集めている。

2014年は、6月ジュネーブでの『第九』、11月アムステルダム・コンサートヘボウ、ハーグでのヴェルディ『レクイエム』などが予定されている。金城学院大学教授。音楽藝術学博士。著書「リーダーシップは『第九』に学ぶ」（日本経済新聞出版社）。

(2014年5月)

倉敷管弦楽団 Kurashiki Orchestra

「美しい音色とよいアンサンブルで質の高い演奏を」を合言葉に昭和49年に設立され、文化都市倉敷市にふさわしいレベルの高い楽団として活動を続け、今年で40年目になります。

毎年1回開催する定期演奏会では、日本を代表する指揮者やソリストを招聘し、レベルの高い演奏をおこなってきております。

また、倉敷地方の文化レベル向上に積極的に貢献しております。倉敷音楽祭に毎年のように出演し、オペラ、ミュージカル、バレエ公演に出演しています。今年は、團伊玖磨氏「高梁川」、ほかテレビ、ゲーム、アニメの音楽を演奏しました。県内のオーケストラの聴く機会の少ない地域にも、毎年のように出向いて、演奏会を開いてきました。昨年は、岡山県郷土文化財団主催、勝央クラシックコンサートに出演し、好評を得ました。

これらの活動が評価され、昭和57年には岡山県教育関係功労者表彰、昭和60年には倉敷市文化連盟賞、平成16年には三木記念助成金、平成18年には福武文化奨励賞を受賞しました。また、平成18年には、常任指揮者の菊池東氏が倉敷市文化章を受章しました。

The 40th Regular Concert
Performers ● 出演者

倉敷管弦楽団

団長／田辺幹夫 常任指揮者／菊池 東 指揮者／吉市幹雄 松江雄二
ソロコンサートマスター／佐藤真理子 コン서트マスター／阿曾沼和代
インスペクター／松江雄二 マネージャー／糸島早苗 中塚えりか 原田洋輔 渡邊陽子
監事／鮑浦良和 斎藤多恵子

| | | | | | |
|-------------|---------------------------|--------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| Violin1 | 佐藤真理子 平松 綾 丸山 博樹 | 阿曾沼和代 ◎藤田 真理 萬野 雄也 | 荒木加英子 三宅 郁子 山根 範子 | 岡崎千瑞子 三宅 知子 柳井 典子 | 杉山 晃一 森安 鋭子 渡邊 陽子 |
| Violin2 | 中塚えりか ◎上原 保美 中川 雅美 | 大村 奈美 大瀬戸景子 中島 恵子 | 荒木 幸二 岡崎 将丈 新谷 敏子 | 伊藤 伸一 鈴木 文香 原田 洋輔 | 大家 永理 妹尾 恵子 |
| Viola | ◎松江 靖子 黒住 彰夫 ※岩崎 美音 | 菊池 東 小林 佐知 ※大道 真弓 | 鮑浦 良和 武本 克己 | 岩瀬 裕子 中島 庸介 | 片山佳央理 野田 卓也 |
| Violincello | ◎松江 雄二 辻田 順子 ※藤山 洋美 | 大西 智幸 平松 真弓 | 石川 恵子 宮原 勅治 | 田中 光子 矢田義比古 | 田辺 幹夫 ※小川 照夫 |
| Contrabass | ◎糸島 早苗 ※岡崎謙一郎 | 魚住 菜月 ※河本 直樹 | 田中 佳子 ※仲原 利江 | 本屋敷勝信 | |
| Flute | 河村 香織 | 小池 薫 | 月本 裕子 | ◎宮尾 紀子 | |
| Oboe | ◎瀬尾 祥治 | 羽井佐浩気 | 吉田 容子 | | |
| Clarinet | 斎藤多恵子 | ◎福島 恭子 | 松本美和子 | 安原 由美 | |
| Fagott | ◎浅野 絢子 | 西 恵美 | ※西牧 岳 | ※分島 裕子 | |
| Horn | 相澤 弘明 ◎澤田 秀実 | 岡 美佐紀 濱 賢司 | 金田 英大 濱口 桃子 | 熊澤 和美 三谷 祐生 | |
| Trumpet | 辻 眞理 | ◎原田 宗範 | 山口 裕美 | 柚木 麻澄 | |
| Trombone | 樋口 仁 | 松田英一郎 | ※森安 高廣 | | |
| Tuba | ◎浅野 尚行 | | | | |
| Percussion | ◎長谷川清司 | ※井上 充隆 | ※今井 忍 | ※河田江理奈 | ※平松 泰一 |
| Harp | 竹村 知子 | | | | |

◎パートマネージャー ※客演

倉敷管弦楽団
団員募集

定例練習日 毎週月曜日 午後7:00~9:30
練習場所 倉敷市文化交流会館
団員資格 オーケストラ経験者で、練習・演奏会に参加できる人
募集パート 全パート
●お問い合わせは info@kurakan.org 松江雄二 / TEL.090-1330-0801
http://kurakan.org/kurakan-blog/

倉敷管弦楽団の40年に寄せて

常任指揮者 菊池 東

「文化都市と言われる倉敷にふさわしいオーケストラを」という要望に応え、倉敷室内管弦楽団（のちに倉敷管弦楽団と改名）を創設してはや40年も経ちました。

創設以来のメンバーは団長の田辺氏と私の2名だけとなりましたが、多くの団員が創設時にはまだ生まれていなかったり、倉敷の演奏会を聴いて音楽に目覚めたりということで、40年という時間の重みを感じている次第です。40年の間にはフルートのランバル氏、ヴァイオリンのギトリス氏、ピアノのスレンチェスカ氏との共演や、團伊玖磨氏作曲の「管弦楽のための高梁川」の初演、「魔笛」「こうもり」などのオペラ公演、「さだまさし・倉敷管弦楽団コラボコンサート」など、思い出に残る演奏会が数多くあります。

発足以来の倉敷の特徴は、弦の充実した響きの上に管・打楽器のバランスの良いオーケストラ編成。中央で活躍している優秀な指揮者の招聘。世界で活躍するソリストとの共演。交響曲・管弦楽曲のみならず、オペラ、ミュージカル、映画音楽などジャンルに囚われない演奏活動。日本人作曲家の作品を取り上げた演奏会の開催。100名を超える団員が毎週同じ会場で演奏ができる恵まれた練習会場が確保できていることなど、全国のアマチュアオーケストラの中でも高い評価と注目される活動で羨ましがられる楽団となっています。倉敷でたいのことはやってきましたが、未だ実現できないことは東京公演と海外公演です。いつの日か実現できればよいのですが、とりあえず50周年の記念演奏会に参加できるよう頑張るつもりです。今後とも皆様の温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

オーボエ奏者 吉田 容子

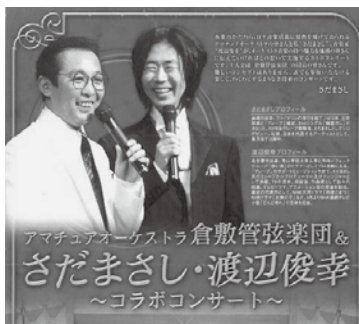
20歳になる直前に師匠に連れられて入団、即「高梁川」初演に出演。当時、大学オケにどっぷりはまっていた私は「師匠にひっついて片手間で・・・」とフソソなことを考えていた。当時を振り返ると、さぞ諸先輩方は「いい加減な学生が・・・」と思っておられたであろう。

ところがご都合で師匠退団、いきおいトップで吹く。しかもオーボエパート拡充の責任までがやってきた。結果としては、このおかげで市民オケの楽しさにはまっていくのである。

私見だが、大学オケはトレーニングを重ねて一糸乱れぬ演奏、市民オケはプレーヤーの個性がぶつかる中で、妥当なところを見つけてまとまっていく演奏。その最たる個性は客演指揮者や客演ソリストである。同じ曲を数年おいて2度も3度も。指揮者やソリストの異なる中で、こちらもだんだんと老いて演奏できる楽しみったら、そりゃ他には替え難い。

今回の曲も、私自身は2度目だが、小松先生の音楽にシビレている。記憶に残る演奏となることを確信している。

倉敷管弦楽団40年のあゆみ写真集



- (左上) 第12回定期演奏会プログラムより
若かりし頃の佐渡裕さん。
今や日本を代表するマエストロに。
- (右上) 第12回定期演奏会の新聞講評
- (左下) 後楽園での名月鑑賞会新聞講評
- (右下) さだまさし・渡辺俊幸コラボコンサート
さださんの饒舌トークに会場中が夢中



第1回定期演奏会

ビバルディ 四季より
春夏 他



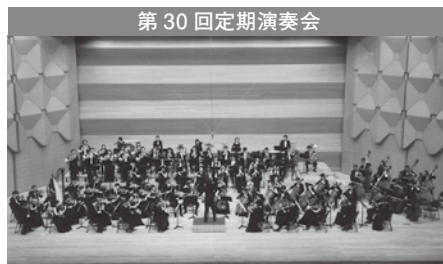
第10回定期演奏会

ベートーベン
交響曲第9番「合唱付き」 他



第20回定期演奏会

ショスタコーヴィチ
交響曲第5番 他



第30回定期演奏会

マーラー
交響曲第1番「巨人」 他

第40回定期演奏会は、本日お楽しみください

The 40th Regular Concert

History of Concert ● 主な演奏会記録

S.50.12.8

第1回定期演奏会

指揮/菊池 東
ヘンデル/合奏協奏曲Op6・10
ヴィヴァルディ/
協奏曲集「四季」より<春><夏>
バッハ/
カンタータBWV202、
ブランデンブルク協奏曲第4番
小山清茂/弦楽の為のアイヌの歌

S.51.11.16

第2回定期演奏会

指揮/早川正昭
チェロ/山崎伸子
ヴィヴァルディ/
2つのトランペットの為の協奏曲ハ
長調
バッハ/
ブランデンブルク協奏曲第1番ハ長
調
レスピーギ/
リュートの為の古代舞曲とアリア第
3組曲
ポツァーニ/チェロ協奏曲変ロ長調

S.53.1.8

第3回定期演奏会

指揮/フォルカー・レニック
ヴァイオリン/和波孝禧
ヘンデル/水上の音楽(ハレ版)
モーツァルト/
ヴァイオリン協奏曲第3番ト長調
ドヴォルザーク/弦楽セレナーデハ長
調

S.53.12.10

第4回定期演奏会

指揮/菊池 東
ピアノ/深沢亮子
ブリテン/シンブルシンフォニー
バッハ/
2つのヴァイオリンの為の協奏曲二
短調
モーツァルト/交響曲第38番二長調
モーツァルト/
ピアノ協奏曲第20番二短調

S.54.12.9

第5回定期演奏会

指揮/菊池 東
チェロ/安田謙一郎
モーツァルト/交響曲第40番ト短調
ハイドン/チェロ協奏曲第2番二長調
ベートーヴェン/交響曲第1番ハ長調

S.55.12.7

第6回定期演奏会

指揮/堤 俊作
オーボエ/ディーテルム・ヨナス
モーツァルト/オーボエ協奏曲ハ長調
ヘンデル/合奏協奏曲Op.6-6
ドヴォルザーク/
交響曲第9番ホ短調「新世界より」

S.56.6.9

第7回定期演奏会

指揮/早川正昭
モーツァルト/
ディヴェルティメント二長調
ビゼー/「アルルの女」第2組曲
ベートーヴェン/交響曲第7番イ長調

S.57.6.6

第8回定期演奏会

指揮/古谷誠一
ベートーヴェン/「エグモント」序曲
モーツァルト/交響曲第41番ハ長調
「ジュピター」
スメタナ/交響詩組曲「わが祖国」よ
り
《高い城》《モルダウ》

S.58.12.11

第9回定期演奏会

指揮/湯浅卓雄

ヴァイオリン/豊田弓乃

モーツァルト/
「フィガロの結婚」序曲
メンデルスゾーン/
ヴァイオリン協奏曲ホ短調
ベートーヴェン/
交響曲第3変ホ長調「英雄」

S.59.12.2

倉敷第九演奏会(第10回定期演奏会)

指揮/堤 俊作
ベートーヴェン/
「レオノレ」序曲第3番
交響曲第9番二短調「合唱付」

S.60.6.1

第11回定期演奏会

指揮/金 洪才
トランペット/津堅直弘
ドビュッシー/小組曲
フンメル/トランペット協奏曲変ホ長調
ブラームス/交響曲第2番二長調

S.61.6.1

第12回定期演奏会

指揮/佐渡 裕
ヴァイオリン/守屋美枝子
ヴィオラ/江島幹雄
シベリウス/組曲「カレリア」
モーツァルト/協奏交響曲変ホ長調
メンデルスゾーン/
交響曲第3番イ短調「スコットランド」

S.62.6.7

第13回定期演奏会

指揮/佐渡 裕
モーツァルト/
交響曲第35番二長調「ハフナー」
ブラームス/交響曲第1番ハ短調

S.63.6.5

第14回定期演奏会

指揮/古谷誠一
ヴァイオリン/景山誠治
モーツァルト/
「ドン・ジョバンニ」序曲
チャイコフスキー/
ヴァイオリン協奏曲二長調
交響曲第4番ハ短調

H.1.6.4

第15回定期演奏会

指揮/星出 豊
ヴェルディ/「ナブッコ」序曲
ヘンデル/水上の音楽(抜粋)
ブラームス/交響曲第4番ホ短調

H.2.6.3

第16回定期演奏会

指揮/田中一嘉
ピアノ/伊藤 恵
メンデルスゾーン/
序曲「フィガロの洞窟」
ベートーヴェン/
ピアノ協奏曲第5番変ホ長調「皇帝」
交響曲第6番ハ長調「田園」

H.3.6.2

第17回定期演奏会

指揮/田中良和
チェロ/岩崎 洸
ロッシニ/
「セヴィリアの理髪師」序曲
ドヴォルザーク/チェロ協奏曲ロ短調
チャイコフスキー/
交響曲第6番ロ短調「悲愴」

H.4.5.31

第18回定期演奏会

指揮/小出雄聖一
ギター/福田進一
ビゼー/組曲「カルメン」より
ロドリゴ/アラメンフェス協奏曲
シベリウス/交響曲第2番二長調

H.5.6.6

第19回定期演奏会

指揮/増井信貴

ピアノ/伊藤 恵
チャイコフスキー/
幻想序曲「ロメオとジュリエット」
ベートーヴェン/
ピアノ協奏曲第4番ト長調
ブラームス/交響曲第3番ハ長調

H.6.6.5

第20回定期演奏会

指揮/金 洪才
ホルン/松崎 裕
ブラームス/大学祝典序曲
R.シュトラウス/
ホルン協奏曲第1番変ホ長調
ショスタコヴィッチ/
交響曲第5番二短調

H.6.12.18

コンチェルトの夕べ (倉敷管弦楽団20周年記念)

指揮/飯森範親
ヴァイオリン/イヴリー・ギトリス
チェロ/岩崎 洸
モーツァルト/「魔笛」序曲
ポツァーニ/ハンガリア狂詩曲
ブラームス/
ヴァイオリンとチェロの為の二重協
奏曲イ短調

H.7.6.4

第21回定期演奏会

指揮/金 洪才
ピアノ/花房晴美
ポロディン/
「イーゴリ公」よりダッタン人のおどり
ラフマニノフ/
ピアノ協奏曲第2番ハ短調
チャイコフスキー/
交響曲第5番ホ短調

H.8.5.26

第22回定期演奏会

指揮/金 洪才
琵琶/陶 毅碩
バーバー/弦楽のためのアダージョ
呉相強・王燕樵・劉徳海/
琵琶協奏曲「草原小兄妹」
ベルリオス/幻想交響曲ハ長調

H.9.5.25

第23回定期演奏会

指揮/小野田宏之
オーボエ/茂木大輔
モーツァルト/
交響曲第39番変ホ長調
オーボエ協奏曲ハ長調
ムソルグスキー・ラヴェル/
組曲「展覧会の絵」

H.10.5.31

第24回定期演奏会

指揮/金 洪才
ヴァイオリン/天満敦子
ウェーバー/「オベロン」序曲
シベリウス/
ヴァイオリン協奏曲二短調
ブルックナー/
交響曲第4番変ホ長調「ロマン
ティック」

H.11.5.30

第25回定期演奏会

指揮/増井信貴
ピアノ/若林 顕
ブラームス/ピアノ協奏曲第2番変ロ
長調
ラフマニノフ/交響曲第2番ホ短調

H.12.5.28

第26回定期演奏会

指揮/増井信貴
プロコフィエフ/交響曲第1番二長調
「古典」
リスト/交響詩・前奏曲
ブラームス/交響曲第2番二長調

H.13.5.27
第27回定期演奏会
指揮／田中良和
ピアノ／有森 博
ドヴォルザーク／序曲「謝肉祭」
ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第3番二
短調
シベリウス／交響曲第1番ホ短調

H.14.5.26
第28回定期演奏会
指揮／牧村邦彦
ヴァイオリン／
アナスタシア・チェボタリョーフ
ペルリオース／
序曲「ローマの謝肉祭」
チャイコフスキー／
ヴァイオリン協奏曲二長調
チャイコフスキー
交響曲第6番ロ短調「悲愴」

H.15.5.25
第29回定期演奏会
指揮／平井秀明
ヴァイオリン／久保陽子
ロッシーニ／「どろぼうかさざぎ」序曲
ブラームス／ヴァイオリン協奏曲二長
調
ドヴォルザーク／交響曲第7番二短調

H.16.5.29
第30回定期演奏会
指揮／田中一嘉
バンスタイン／「キャンディード」序曲
レスピーギ／
リュートのための古風な舞曲とアリ
ア第2組曲
マーラー／交響曲第1番二長調「巨人」

H.17.5.29
第31回定期演奏会
指揮／田中一嘉
モーツァルト／
交響曲第38番二長調「プラハ」
リヒャルト・シュトラウス／
交響詩「ドン・ファン」
ブラームス／交響曲第4番ホ短調

H.18.5.28
第32回定期演奏会
指揮／増井信貴
ウェーバー／
歌劇「魔弾の射手」序曲
メンデルスゾーン／
交響曲第4番イ長調「イタリア」
リムスキー＝コルサコフ／
交響組曲「シェラザード」

H.19.5.27
第33回定期演奏会
指揮／管我大介
スメタナ／
歌劇「売られた花嫁」序曲
モーツァルト／
交響曲第41番ハ長調「ジュピター」
ストラヴィンスキー／
組曲「火の鳥」(1945年版)

H.20.1.27
松本和将with倉敷管弦楽団

指揮／菊池 東
ピアノ／松本和将
グリーク／
「ペールギュント」第1組曲
グリーク／
ピアノ協奏曲イ長調
ショパン／
ピアノ協奏曲第1番ホ短調

H.20.6.22
第34回定期演奏会
指揮／金 洪才
メンデルスゾーン／
「真夏の夜の夢」より
プロコフィエフ／
「ロメオとジュリエット」より

H.21.3.16
第23回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
指揮／菊池 東
ピアノ／山田英代
真島俊夫(編曲：佐藤正俊)／
五つの沖繩民謡による組曲
ベートーヴェン／
ピアノ協奏曲第1番ハ長調
ドヴォルザーク／
交響曲第9番ホ短調「新世界より」

H.21.11.15
第35回定期演奏会
指揮／堤 俊作
ハチャトゥリアン／組曲「仮面舞踏会」
チャイコフスキー／
弦楽のためのセレナードハ長調
ドヴォルザーク／交響曲第8番ト長調

H.22.3.22
第24回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
指揮／菊池 東
津軽三味線／木乃下真市
伊福部昭／交響譚詩
木乃下真市／津軽三味線とオーケストラ
のための「海流K A I R Y U」
真島俊夫／三つのジャポニスム
レスピーギ／交響詩「ローマの祭」

H.22.6.27
第36回定期演奏会
指揮／角田鋼亮
ワーグナー／
歌劇「さまよえるオランダ人」序曲
ラフマニノフ／
ピアノ協奏曲第2番ハ短調
ブラームス／交響曲第1番ハ短調

H.23.3.21
第25回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
指揮／菊池 東
ソプラノ／渡邊 史
外山雄三／
管弦楽のためのディベルティメント
渡辺俊幸／
2002年NHK大河ドラマ「利家とま
つ」より
大島ミチル／
2009年NHK大河ドラマ「天地人」
よりオープニングテーマ

佐藤直紀／
2010年NHK大河ドラマ「龍馬伝」
よりオープニングテーマ
ジュピター
ホルスト／
「惑星」より、火星、金星、水星、
木星
ジョン・ウィリアムズ／
ETより地上の冒険

H.23.6.19
第37回定期演奏会
指揮／金 洪才
ヴェルディ／
歌劇「シチリア島の夕べの祈り」序曲
ハチャトゥリアン／組曲「ガイヌ」
チャイコフスキー／
交響曲第4番 ヘ短調

H.24.3.20
第26回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
指揮／菊池 東
ソプラノ／渡邊 史
テノール／田中 誠
バリトン／連井 求
芥川也寸志／交響管弦楽のための音楽
チャイコフスキー／序曲「1812年」
ブッチーニ／歌劇「蝶々夫人」抜粋

H.24.6.17
第38回定期演奏会
指揮／角田 鋼亮
オーボエ／板谷 由起子
ウェーバー／歌劇「オベロン」序曲
モーツァルト／オーボエ協奏曲ハ長調
シェスタコフヴィチ／交響曲第5番

H.25.3.20
第27回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
指揮／菊池 東
小山 清茂／弦楽のためのアイヌの唄
伊福部 昭／シンフォニア・タフカーラ
SF交響ファンタジー第1番
ジョン・ウィリアムズ／ジュラシック
パーク、オリンピックファンファーレ
とテーマ、スター・ウォーズ組曲

H.25.6.23
第39回定期演奏会
指揮／小林 恵子
ヴァイオリン／守屋 剛志
ロッシーニ／
歌劇「アルジェのイタリア女」序曲
ベートーヴェン／
ヴァイオリン協奏曲二長調
フランク／交響曲二短調

H.26.3.16
第28回倉敷音楽祭
倉敷管弦楽団演奏会
坂本龍一／「八重の桜」メインテーマ
芥川也寸志／八甲田山
團伊玖磨／管弦楽のための高梁川
古閑祐而／東京オリンピックマーチ
すずやまこういち／
ドラゴンクエストⅢ「そして伝説へ」
宮川泰／交響組曲「宇宙戦艦ヤマト」

倉敷管弦楽団 今後の予定

2014年10月13日(月祝)
「玉島信用金庫創立100周年
第5回親子で楽しむクラシックコンサート」

・ロシア民謡
・ポロティン「だったん人の踊り」他
指揮／菊池 東
バス／岸本 力
玉島文化センター

2015年3月
第29回倉敷音楽祭倉敷管弦楽団演奏会
倉敷市民会館

CHACONNE

DEALERS OF FINE VIOLINS

百年先まで届く響きを。

シャコンヌは、ヴァイオリンをはじめ、弦楽器のコンサルタントとして安心と信頼をお届けしています。

ご提供する楽器や弓は、ロンドンでのオークションをはじめヨーロッパ各地にて実際に目で見て吟味したものなどを輸入して揃えています。各店には、伝統的な修理技術をもとに日本の繊細な技術を生かした独自の基準をクリアした職人たちが常駐し、楽器本来の姿を取り戻します。また東京海上火災の代理店として楽器保険業務も行なっております。お客様が安心して演奏活動ができますよう、あらゆるご要望にお応えします。

地方展示会の開催や弊社担当者が全国各地を定期訪問、出張修理なども致しておりますのでご利用下さい。

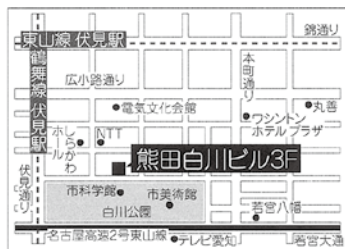


<http://www.chaconne.info>

弦楽器直輸入・修理、調整・楽譜・鑑定・楽器保険

株式会社 シャコンヌ

【全店共通】営業時間 / 10:00~18:30 定休日 / 日・月曜日
E-mail : chaconne@pop06.odn.ne.jp



名古屋店
名古屋市中区
栄2-11-19
熊田白川ビル3F
TEL 052-202-1776
FAX 052-202-2990

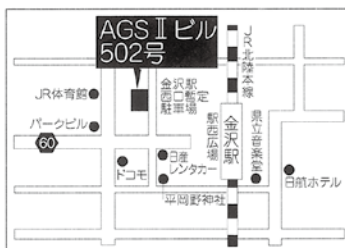


東京 吉祥寺店
武蔵野市
吉祥寺本町1-31-11
KSビル904
TEL 0422-23-1879
FAX 0422-23-1876

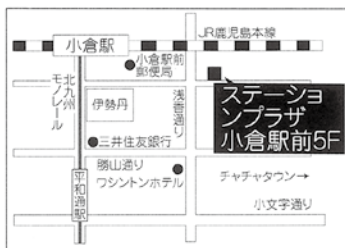
株式会社 カノン
ヴァイオリンレンタル
名古屋市昭和区単人町9-1ロイヤル松中2F
TEL 052-834-4911 FAX 052-839-1217



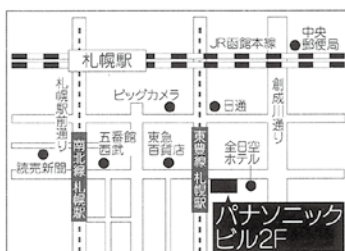
運命の一本との出会いがここにある



金沢店
金沢市広岡
1丁目212番
AGS IIビル502号
TEL 076-221-1779
FAX 076-232-3249



九州小倉店
北九州市小倉北区
京町4-5-27
ステーションプラザ
小倉駅前5F
TEL 093-531-2672
FAX 093-531-2574



札幌店
札幌市中央区
北3条西1丁目1-1
ナショナルビル2F
TEL 011-221-2561
FAX 011-221-2562